(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学校名	羽島市立桑原中学校
実 施 期 間	平成25年11月6日(水)、11月18日(月)~11月22日(金)
実施概要	 (1)講演会 花活動の歴史とこれからの活動について 講師 前コミセン館長 渡邊勝次氏 (2)授業参観週間 ・広く保護者や地域の方に参加してもらうことで、学校活動への理解を目的として実施する。
実施内容	学習 ・取組の分野 □自然 □歴史 ■文化 □産業 ■その他 公開の方法 ■授業公開 □成果発表 □交流活動 ■講演会等 □地域行事等参加 □その他
来校者数	保護者 45人 地域関係者 3人
実施 状 況	 ○講演会 11月6日の午後~1時間 (講師〕 前コミセン館長 渡邊勝次氏 (演題〕「花活動の歴史(地域とともに)とこれからの活動について」・本校や地域の花活動の歴史について知るとともに、今後の花活動の推進に役立てることを目的とした。 ○授業参観週間 11月16日~11月22日(1週間)※最終日に情報モラルに関わる研修会を実施 (講師〕 NTTDoCoMo 内山氏・三宅氏 「テーマ〕 子どもをケータイトラブルから守るために・親子で話を聞くことができ、もしものトラブルに備えることの大切さを実感できた。・研修の後、情報モラルについてだけでなく、地域でのトラブルやその対応等についての交流持った。
成果及び課題	 ○本校の花活動の歴史について教えてもらい、改めて伝統ある花活動を継続していくことの大切さを知ることができた。人間の命と同様に花を育てていこうという気持ちをもつことができ、有意義な活動となった。 ○学校懇話会委員にも参加していただいたことで、学校理解、生徒理解に大いに役立った。 ○保護者からは、次のような感想をいただいた。 ・歴史を知って、今後も地域も自分も協力して花を育てたいと思った。 ・ケータイの怖さについて、子どもと一緒に話が聞けてよかった。